

国際契約交渉における 法的リスクと対応策

交渉の「落とし所」の考え方や有利な契約交渉の進め方を
ありがたい失敗事例なども交えながら検討・解説していきます。

- ・先入観は禁物
- ・交渉の評価
- ・交渉力を強くするやり方
- ・日本企業独特のパターンから抜け出るには
- ・合理的かつ正当な主張をしないとダメ
- ・自社に厳しすぎる義務を緩和するテクニック・・・ほか

●開催要領●

●日時●2018年 3月29日(木) 13:00~17:00

●会場●企業研究会セミナールーム (東京・麹町) 東京メトロ麹町駅より徒歩5分

講師紹介

青山学院大学大学院法務研究科(法科大学院) 教授

弁護士法人早稲田大学リーガル・クリニック 弁護士 浜辺 陽一郎 氏

〔浜辺陽一郎氏ご略歴〕

1961年生まれ。1984年司法試験合格。1985年慶応義塾大学法学部卒業。1987年弁護士登録(第二東京弁護士会)。1995年米国ニューヨーク州弁護士登録。都内の渉外法律事務所等を経て、現職。弁護士法人早稲田大学リーガル・クリニックにおいて弁護士として活動し、多数の企業法務等の弁護士業務のほか、日本経営倫理学会副会長、日米法学会理事、国際商取引学会理事等を務める。著書に『執行役員制度—運用のための理論と実務(第5版)』『図解 コンプライアンス経営(第4版)』『経営力アップのための企業法務入門』『スピード解説 民法<債権法>改正がわかる本』『図解 新会社法のしくみ(第3版)』等がある。<受講者特典:セミナー当日、講師著『現代国際ビジネス法』(日本加除出版 2018年刊行予定)をテキストとして配付します。>



●ご参加頂きたい方●

法務部門・国際部門等に所属され、海外企業との契約交渉について学びたい方

■受講料:1名(税込み、テキスト代 含む)

正会員	32,400円(本体価格 30,000円)
一般	35,640円(本体価格 33,000円)

■参加要領

当会ホームページからお申込みください。FAX、または下記担当者宛E-mailからもお申込み頂けます。後日、(開催日1週間前~10日前までに)受講票・請求書をお送りします。

- *正会員登録の有無など、よくあるご質問(FAQ)は、当会ホームページでご確認いただけます。(〔セミナー・会員研究会〕→〔よくあるご質問〕)
- *お申込後のキャンセルは原則お受け致しかねますので、ご都合が悪くなった際は、代理出席をお願い致します。
- *最少催行人数に満たない場合は、中止とさせていただきますので、予めご了承ください。
- *申込書をご送信頂く際はくれぐれもFAX番号をお間違えないようご注意ください。

■お申込・お問合せ先

一般社団法人企業研究会 セミナー事務局

担当/鈴木 E-mail:a-suzuki@bri.or.jp

TEL:03-5215-3513 FAX:03-5215-0951

東京都千代田区麹町5-7-2 麹町M-SQUARE 2F

当会ホームページよりお申込みいただくのが便利です。

企業研究会 セミナーQ 検索

※書面にてお申込みの場合には下記申込書をご記入の上、FAXにてお送りください。

171858-0903		国際契約交渉における法的リスクと対応策	
ふりがな 会社名			
住所	〒		
TEL	FAX		
ふりがな ご氏名	所属 役職		
E-mail			
ふりがな ご氏名	所属 役職		
E-mail			

● プログラム ●

3月 29日
(木)

13:00

午後 途中
休憩タイム
あり

17:00
(終了)

I 英文契約交渉の基本方針

II 契約交渉開始前のチェック項目

- ・ 契約当事者の信用度、取引しても良い相手か
- ・ 契約の目的と契約のスキーム

III 契約交渉を有利に進めるための基本スタンス

- ・ 交渉の順序と姿勢（自社が叩き台のドラフトを出す方が有利）
- ・ 交渉の評価・交渉力を強くする方法（交渉姿勢と代替策の模索）
- ・ 日本企業独特のパターンから抜け出るには
- ・ 契約成立に向けた交渉の重要ポイント
- ・ 合理的かつ正当な主張をする
- ・ 契約成立のためのコストも考える

IV 契約交渉のリスクと技法

- ・ 交渉担当者の立場として交渉の法的拘束力をどうとらえるべきか
- ・ 説明義務と誠実交渉義務に伴うリスクと交渉方法
- ・ 契約成立に至るための妥協の方法
- ・ Win Winとなるような方法とは
- ・ 「実質的に」平等な条項を目指す
- ・ シミュレーションをして説得方法を考える
- ・ 自社に厳しすぎる義務を緩和するテクニック

V 準拠法と紛争解決条項をめぐる交渉

- ・ 準拠法のチェック～日本法か、外国法か
- ・ 準拠法選択の限界
- ・ CISG：「国際物品売買契約に関する国連条約」の取り扱いをめぐる交渉
- ・ 紛争解決条項の交渉ポイント

講 師 青山学院大学法務研究科 教授
弁護士法人早稲田大学リーガル・クリニック 弁護士 浜辺 陽一郎 氏